

議員提出第 19 号議案

東京都建築安全条例に基づく長屋規制の見直しを求める意見書
上記の議案を別紙のとおり、会議規則第 13 条第 1 項の規定により提出する。

平成 28 年 12 月 22 日

提出者

足立区議会議員	くじらい	光	治
同	新井	ひで	お
同	長井	まさの	り
同	白石	正	輝
同	針谷	みき	お
同	鴨下		稔
同	鈴木	けんい	ち
同	うすい	浩	一
同	小泉	ひろ	し
同	くぼた	美	幸
同	おぐら	修	平
同	工藤	哲	也

足立区議会議長 高山 のぶゆき 様

(提案理由)

東京都に対し、東京都建築安全条例に基づく長屋規制の見直しを求めるため、本案を提出する。

東京都建築安全条例に基づく長屋規制の見直しを求める意見書

当区において、現在、道路や避難経路の安全性を考慮しない複数の大規模長屋計画が予定され、建築工事が進められている。この状況は、震災時や火災時において長屋居住者や隣接住民の避難及び消火活動に困難をきたし、地域の安全を脅かしている。

このため、隣接住民より建築確認の取り消しを求める建築審査請求が提出されるとともに、地域住民からは建築確認の取り消しを求める要望書も提出されている。

しかしながら、「東京都建築安全条例」には、準耐火建築物の長屋に対する戸数制限などの定めがなく、今後もこのような長屋が多数建築されることが懸念される。安全な長屋計画を誘導するためには、都条例の規定整備が不可欠である。

よって、足立区議会は東京都に対し、良好な住環境の整備を図るため、東京都建築安全条例の見直しを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成 年 月 日

議 長 名

東京都知事 あ て